

## 文化交流センター講座

### ● 事業概要

文化交流センターは1982年に大阪駅前ビルに設立されました。大学の持つ知的情報を提供し、学術研究成果を社会へ還元することで、学術文化の振興への寄与を目的としています。年間を通じて多くの公開講座やセミナーを開催しています。また、センター内に談話室を設置し、本学教職員や卒業生等の情報交換・交流を推進しています。



### ● 2019年度実績

**講座数**：計62講座（※新型コロナウイルス感染症の影響によりうち7講座は開催中止）

**参加者**：3,042名（のべ）

<b>文化交流センター5・6月講座（2019年5・6月） 全13講座</b>	
本学の教員が、さまざまな分野における研究を通して得た知識や見解についてお話ししました。	
こころとの対話Ⅱーカウンセリングで出会うこころのいにしえ・いま・みらいー	三船 直子 教授(生活科学研究科) 他
<b>7・8月夏期講座「学問の先達は語る」(2019年7・8月) 全7講座</b>	
本学にて長年研究と指導にあたってきた名誉教授等が、その研究内容についてお話ししました。	
「読み書き」から見るイタリア・ルネサンス	大黒 俊二 名誉教授(文学研究科) 他
<b>防災講座「災害時の弱者・福祉・健康を考える」(2019年9月) 全4講座</b>	
災害時の環境変化に伴った、災害弱者・健康面の問題に視点をあてるとともに、日頃からのつながりについて考えました。	
もしも災害が起こったら一子ども(病児・障がい児を含む)を守るために大人ができること、子ども自身が できることー	平谷 優子 教授・横山 美江 教授(看護学研究科/都市防災教育研究センター) 他
<b>野村証券株式会社共催講座「私たちの暮らしとお金を考える」(2019年10月) 全4講座</b>	
金融の専門家をお招きし、私たちを取り巻く経済情勢と投資環境を軸に、単独セミナーを実施しました。	
人生100年時代を見据えた資産管理	田中 政広氏(野村証券株式会社投資情報部ファイナンシャルプランナー) 他
<b>博学連携講座「中世の渡辺と渡辺党ー淀川をめぐる武士団と信仰ー」(2019年11月) 全4講座</b>	
平安時代から鎌倉時代を中心に「渡辺」と呼ばれる地を本拠地として活躍した武士団＝渡辺党に関して、地形や実態など、多彩な角度からお話ししました。	
中世の天満と天神社	大澤 研一氏(大阪歴史博物館学芸員) 他
<b>文化交流センター公開講座(2019年11・12月) 全7講座</b>	
本学の教員が、さまざまな分野における研究を通して得た知識や見解についてお話ししました。	
加齢黄斑変性診療のすべて	本田 茂 教授(医学研究科) 他
<b>専門家講座(2020年1～3月) 全23講座 ※2月中旬以降の7講座は中止</b>	
各分野で活躍する本学卒業生等が講師となり、＜会計・税金、法律、証券、スポーツ、技術、人間・社会、理学、文化・歴史、メディア、生活科学＞の10コースについてお話ししました。	
＜会計・税金コース＞私たちの税金ー所得税ー	吉松 宏晃氏(吉松会計事務所所長/公認会計士/税理士) 他

## 第16回三大学連携事業 「SDGs—私たちが生き続けられる世界に！」

公開講座

### ● 事業概要

本学、大阪府立大学、関西大学の三大学は、同じ大阪都市圏に立地する大学として、2008年に包括連携協定を締結しました。この協定に基づいて、毎年公開講座を共同開催しています。

### ● 2019年度実績

2019年度より3年間にわたり、「SDGs」をテーマとした講座を連続開催することとなりました。今回は基調講演に国連の根本かおる氏を迎え、SDGsをいかに「自分事化」し、未来のために社会とどのように関わっていくべきかお話しいただきました。パネルディスカッションでは、三大学から教員が自身の研究とSDGsの繋がりについて語り、大学の研究および教育が社会にどう貢献できるのか、またどのような展望を持つべきか議論され、SDGsについて多くのメッセージを発信する場となりました。

**開催日**：2019年11月9日(土)

**開催場所**：関西大学梅田キャンパス 8階ホール

**参加者**：189名



根本かおる氏による基調講演



パネルディスカッション

第1部	基調講演「SDGsを自分事化して世界を変革する担い手に！～世界規模の思考力と足元の行動力を育むために～」
	講師：根本 かおる氏 (国連広報センター所長)
第2部	パネルディスカッション「格差・環境・科学技術—SDGsと大学の役割」
	パネリスト：遠藤 徹 准教授 (本学工学研究科)
	嵯峨 嘉子 准教授 (大阪府立大学人間社会システム科学研究科)
	谷 弘詞 教授 (関西大学システム理工学部)
	ファシリテーター：品川 哲彦 教授 (関西大学文学部/地域連携センター長)

公開講座

## 大阪落語への招待

公開講座

### ● 事業概要

大阪落語の第一線で活躍する落語家を講師に迎え、学生と一般受講者がともに学ぶ公開授業です。全14回にわたる講義を通じて、大阪落語の面白さや奥深さだけでなく、大阪の文化や芸能、市民生活についても解説しています。

### ● 2019年度実績

授業では大阪落語と江戸落語の違い、歌舞伎や音曲との関係など、落語の歴史や表現の特色を明らかにしました。12回目の講義では、「寄席への招待」と題して桂春團治客員教授をはじめとする一門の方々による落語の実演が行われました。最終回の講義終了後には、一般受講生を対象とした修了式を行い、全14回のうち10回以上出席した受講者68名に対して修了証を授与しました。

**開催日**：2019年4月10日(水)～7月24日(水) (全14回)

**開催場所**：大阪市立大学杉本キャンパス 基礎教育実験棟1階 階段教室

**受講者**：一般101名、学生200名

**講師**：久堀 裕朗 教授(文学研究科)、桂 春團治 客員教授、桂 春雨 客員教授 他



## 近鉄文化サロン共催講座

公開講座

### ● 事業概要

株式会社近鉄百貨店との文化事業実施に関わる協定に基づき、2007年度から近鉄文化サロンとの共催講座を実施しています。歴史や文学など文系の講座を中心に開催しました。

### ● 2019年度実績

講座数：年間26講座

開催場所：近鉄文化サロン阿倍野(あべのand内)

参加者：858名(のべ)



	開催日および時期	講座名	講師
定期講座	2019年前期(6回)後期(5回)	じっくりと味わう源氏物語	水谷 隆 准教授(華頂短期大学)
	2019年前期(全6回)	<もの>から語る大阪の歴史Ⅳ	仁木 宏 教授・岸本 直文 教授・ 磐下 徹 准教授(文学研究科)
	2019年後期(全6回) 6回目は延期	中世都市を歩こうⅢ ～歴史と地形から「町」を復元する	仁木 宏 教授(文学研究科)
一日・短期講習会	2019年7月20日(土)	はじめまして句会	杉田 菜穂 准教授(経済学研究科)
	2019年9月5日(木)	平安貴族の恋愛作法 —古典文学を楽しむための基礎知識—	水谷 隆 准教授(華頂短期大学)
	2019年10月26日(土)	なぜ「喫茶店」は「きっさてん」なのか —漢字の発音のふしぎ—	大岩本 幸次 准教授(文学研究科)
	2020年2月1日(土)	江戸ガールのライフスタイル ～浮世絵に見る江戸の暮らし、趣味、そして恋～	菅原 真弓 教授(文学研究科)

## 朝日カルチャーセンター連携講座

公開講座

### ● 事業概要

株式会社朝日カルチャーセンターとの文化事業実施に関わる協定に基づき、2014年度から実施しています。

### ● 2019年度実績

2019年度は「市大・朝日 連携講座」として、文化・生活・健康をテーマに、大学の専門分野における研究者の視点で学ぶ講座を開催しました。

講座数：年間10講座

開催場所：朝日カルチャーセンター中之島教室

参加者：166名(のべ)



開催日	講座名	講師
2019年4月14日(日)	まち歩きを「おもしろがる」ために	天野 景太 准教授(文学研究科)
2019年5月26日(日)	アトピー性皮膚炎やアレルギーとの上手な付き合い方	大村 玲奈 助教(医学研究科)
2019年6月9日(日)	そのお薬、正しく飲んでいますか？ ～ジェネリックの話題と併せて～	永山 勝也 薬剤部長(医学部附属病院) 中村 安孝 薬剤部副部長(医学部附属病院)
2019年7月28日(日)	生きものって何？—議論していいんです！	宮田 真人 教授(理学研究科)
2019年8月25日(日)	少子高齢化と今後の日本経済	滋野 由紀子 教授(経済学研究科)
2019年9月8日(日)	健康診断結果から生活習慣をふりかえろう	山口 曜子 教授(看護学研究科)
2019年10月27日(日)	わかりやすい遺伝・ゲノムのお話	瀬戸 俊之 准教授(医学研究科)
2019年12月8日(日)	コンビニを「科学」する	田村 晃二 准教授(経営学研究科)
2020年1月26日(日)	こころとからだの健康～生体リズム	森口 由佳子 講師(看護学研究科)
2020年2月9日(日)	海を越えた古代の石碑～多胡碑と東アジア	磐下 徹 准教授(文学研究科)